



TOTO

エンドスペーサー

LEWB030GDN型

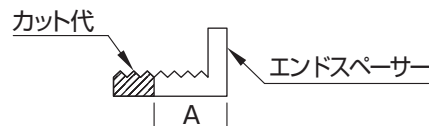
1) 付属部品明細

名 称	数 量
エンドスペーサー (L=699)	1個
エンドスペーサー (L=102)	1個
取付用ねじ ($\phi 3.5 \times 13$)	5個
すき間パッキン	1本

2) 取り付け前の準備

※取り付けるエンドスペーサーについては、用途に合わせてカットしてください。

用途	A
ドア枠用を使用する場合	16
壁とのすき間用を使用する場合	12

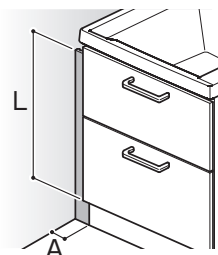


※ドア枠は、壁からの出代が15mmまで対応可能です。

洗面ボウル高さ	L
750	599
800	649
850	カットなし

※図は左側面の場合です。

右側面に設置する場合は、対称にしてください。

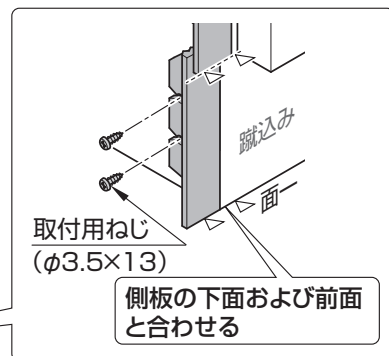
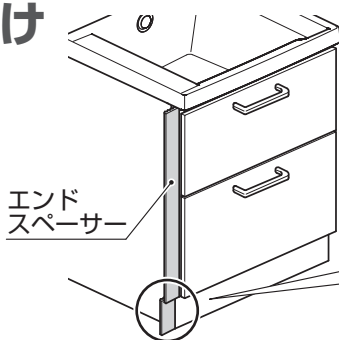


3) 取り付け手順（番号順に取り付けてください。）

※必ず化粧台を設置する前に取り付けてください。

① エンドスペーサーの取り付け

- ① キャビネットにエンドスペーサーを合わせ、ねじ取り付け位置をけがいてください。
- ② けがき位置に下穴($\phi 2.5 \times 5$)をあけてください。
- ③ エンドスペーサーを下穴に合わせ取付用ねじを取り付けてください。その際、エンドスペーサーの着脱ができるよう取付ねじの高さを調節してください。
- ④ エンドスペーサーを取り外し、キャビネットを壁固定したあと、差し込んでください。



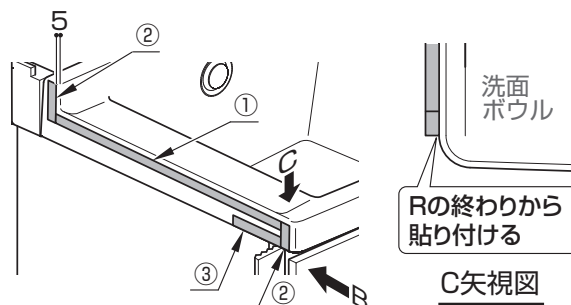
② すき間パッキンの取り付け

- 付属のパッキンを下記寸法にてカットし、洗面ボウルに貼り付けてください。

部位	寸法	数量
①	455	1本
②	35	2本
③	60	1本



B矢視図



C矢視図

③ 化粧台、水栓、化粧鏡を設置

④ 壁とのすき間処理

- 洗面ボウルと壁の突き合わせ部をシリコンシーリング剤にてシールしてください。

⚠ 注意



必ずシールをする

シールをしないと突き合わせ部から水が浸入し、必ず実行 キャビネットや壁・床を傷める場合があります。

水栓ユニットはメンテナンスの際、取り外します。壁面とはシールしないでください。

水洗ユニット

(5)

水栓ユニットから5mm程度離れたところからシールする

水栓ユニット

シール

